

今月の名言

人生最大のリスクは、
リスクをとらないリスクである。
「モチベーション進化論」より抜粋

「第7回ふれあいグラウンドゴルフ大会」開催

11月6日、東広島運動公園でJAバンク主催の「第7回ふれあいグラウンドゴルフ大会」が開催され、当JA管内から5名の選手が出場しました。惜しくも入賞とはなりませんでしたが、参加者も多いなか、皆さん健闘されていました。



◎石積みかん出荷開始！！

温州みかんの高級ブランド“石積みかん”の出荷が11月14日から始まりました。10月29日に「石積みかん部会員」が実施園の巡回を行い、出荷予想数量や品質の調査を行い、出荷計画を立てました。出荷は年内いっぱいまで続き、出荷量は前年並みの30トンが見込まれています。品質も上々の仕上がりで、大長みかんの牽引役として市場でも期待されています。初売りには部会員も赴き、大長みかんと石積みかんの商品PRを行いました。



「スマート農業」現地実証実験

10月30日と11月7日に大崎上島町において、「スマート農業」の現地実証試験が行われました。

レモンの夏秋梢処理を目的に、アシストスーツ着用でヘッジトリマーを使用したり、重機の先端に専用の刃を取り付けるなど、作業の省力化や労力の軽減化が可能かどうかを実証試験しました。



「フードフェスティバル2019」の開催

10月27日、28日の両日、広島中央公園を中心としたエリアで開催された「フードフェスティバル2019」に出店参加しました。みかん・レモンの生果販売に加え、レモンスカッシュを手作りで提供し販売しました。両日好天の下多数の方が来店され大盛況でした。大長かんきつの良い宣伝となりました。



JA主催「農業体験」が開催されました

10月3日、呉市豊小学校の3年生4年生児童23名が、世羅・岡田牧場にてバター作り体験や乳牛・馬・ヤギなどとふれあい、飼育について学びました。午後からは世羅ゆめ公園にて甲山小学校の5年生と交流会を開催し、お互いに地域の自慢や特産物について発表し、意見を交換しました。また昆虫採集も行い、公園の先生に色々な説明をしてもらい、児童らも真剣に観察を行っていました。短時間ではありましたが、有意義な時間を過ごし、自然観察やたくさんの動物に触れ、満足感いっぱい無事帰路に着きました。



主な行事報告

10月25日 第7回理事会

〈議案〉

第1号議案 内部通報窓口設置運営要領変更について

第2号議案 令和元年度経営体育成支援事業の取組について

第3号議案 草木倉庫（遊休資産）の売却について

〈報告事項〉

1、極早生温州の荷受け・販売状況について

2、内部監査結果について

3、事務ミスに関する報告について

4、共済コンプライアンス点検について

5、11月12日開催の理事研修について

その他

11月12日 役員広印青果視察

11月12日 理事研修（JAビル）

11月14日 監事監査

10月末実績

期首組合員数	5,142人
出資金額	5億4736万円
貯金残高	282億5945万円
貸付金	6億1340万円
供給高	6億4991万円
受入高	1億9254万円

いつも当JAのご利用有難うございます。今後も役職員一同、誠心・誠意にいたしますので、今後ご利用のほどよろしくお願い致します。

